

柏市水道事業運営審議会 資料

平成30年度決算 ポイント解説

水道部 総務課
R2. 2. 17

水道事業会計の構成

収益的収支 と 資本的収支 の2本立

収益的収支・・・ 主に本業である水道事業の1年間の運営等に係るもの

資本的収支・・・ 主にインフラ整備及び企業債の借入及び償還等に係るもの

収益的収支

収益的収入及び支出

収益的支出とは、支出の結果がその期の費用として処理される場合で、その期の収益に対応するものである

収入 ⇒ 給水収益, 各種手数料 等

支出 ⇒ 原水及び浄水費, 配水及び給水費, 業務費, 総係費, 減価償却費等

☆ 簡単に言うと、1年間どれだけ事業で儲かったか？また、儲けるためにどれだけの経費を使ったか？を示している



資本的収支

資本的収入及び支出

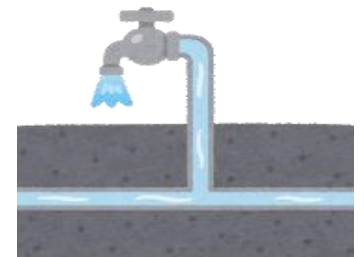
資本的支出とは、支出の効果が次期以降に及び、将来の収益に対応するものである。

※ 例えば布設工事で作られる配水管は、今後40年以上、水道水を配水するために使用され、将来に渡って収益獲得に貢献するので資本的支出となる。

収入 ⇒ 企業債、工事寄付負担金、給水申込納付金、
国庫補助金 等

支出 ⇒ 建設改良費、企業債償還金(元金) 等

☆簡単に言うと、資産をどれだけ獲得したか？その資産を獲得する経費をどのように支弁したか？を示している。



収益の収支

給水人口：402,861人（前年度比 4,016人・1.01%増）

年間給水量：40,951千m³（前年度比535千m³・1.32%増）

千円：税抜 ※（ ）は内書き

		平成30年度	平成29年度	増 減
収入	営業収益 (内 給水収益)	7,498,700 (7,133,704)	7,389,359 (7,030,575)	109,341 (103,129)
支出	営業費用	6,362,337	6,379,087	△16,750
収入	営業外収益 (内 長期前受金戻入)	870,444 (801,116)	838,498 (828,821)	31,946 (△27,705)
支出	営業外費用	135,030	150,774	△15,744
収入	特別利益	0	0	0
支出	特別損失	4,345	2,878	1,467
	当年度純利益	1,867,432	1,695,118	172,314
	その他未処分利益 剰余金変動額	866,297	1,057,643	△191,346
	当年度未処分利益 剰余金	2,733,729	2,752,761	△19,032

剰余金処分

未処分利益剰余金は、柏市水道事業設置条例の定めと、市議会の決算認定により処分されます。

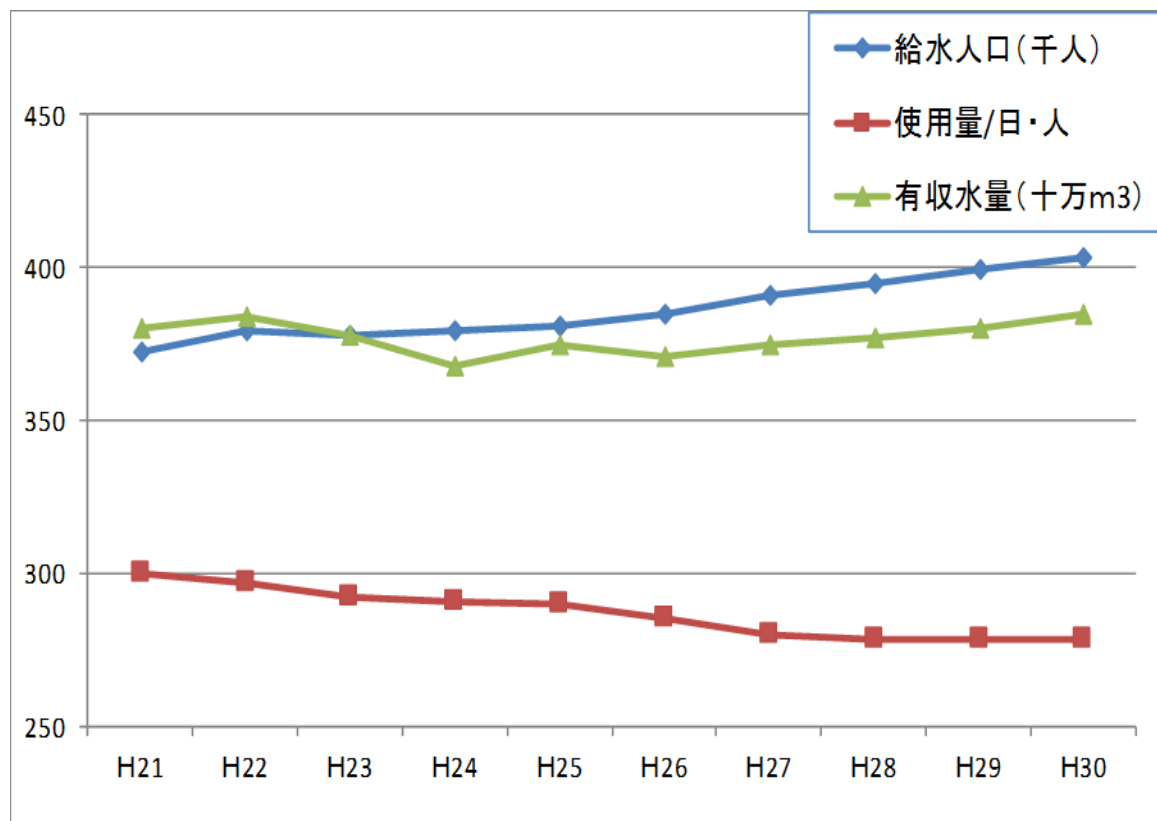
共に、資本的支出の補てん財源として、活用するものです。

千円：税抜

	平成30年度	平成29年度	増 減
未処分利益剰余金	2,733,729	2,752,761	△19,032
資本金への組入	1,667,413	1,886,464	△ 219,051
議決による処分	1,066,316	866,297	200,019
減債積立金	466,067	487,404	△21,337
建設改良積立金	600,249	378,893	221,356

給水量の推移

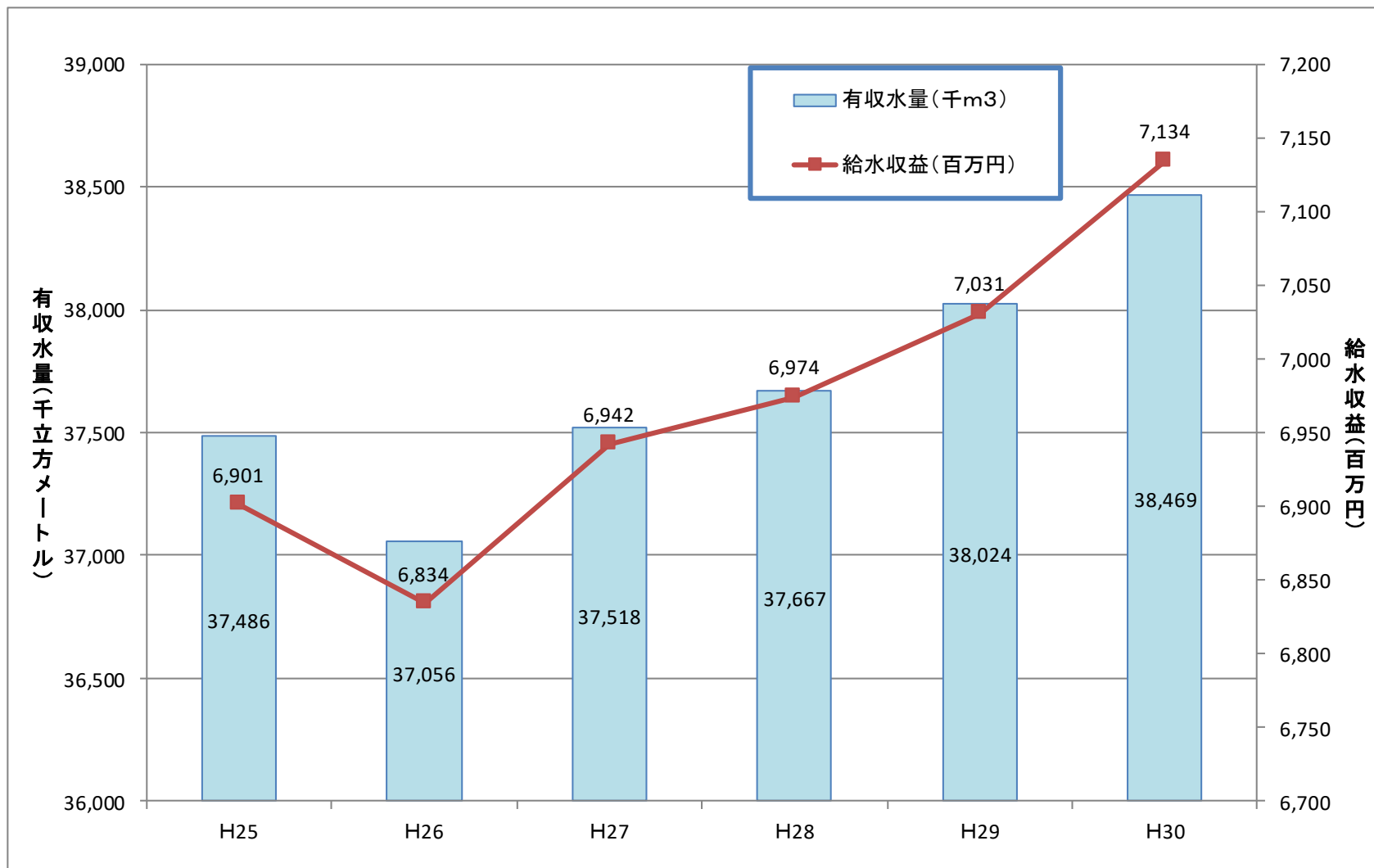
少世帯化, 高齢化, 節水機器の普及, 大口の地下水利用
⇒ 一人当たりの使用量が減少し, 給水量は伸び悩み



	H21	H25	H30	単位
給水人口	372	381	403	千人
使用量/日・人	300	290	278	リットル
有収水量	380	375	385	十万m³

給水収益

直近の5年間は、有収水量の伸びに連動し、給水収益も伸びている



資本的収支

資本的支出は、設備投資に係るものであり、現金主義的な側面から税込み表示としています。

千円 / 税込 ※()は内書き

	平成30年度	平成29年度	増 減
資本的収入	841,457	1,007,485	△ 166,028
（内 企業債）	(0)	(0)	(0)
（内 給水申込納付金）	(672,333)	(802,425)	(△ 130,092)
資本的支出	3,940,171	5,217,275	△ 1,277,104
（内 建設改良費）	(3,452,350)	(4,757,936)	(△ 1,305,586)
（内 企業債償還金）	(487,404)	(459,307)	(28,097)
収支差し引き	△ 3,098,714	△ 4,209,790	1,111,076

補てん財源

投資的費用（資本的支出）に係る収入不足を補うのは、利益から生じた積立金と減価償却費

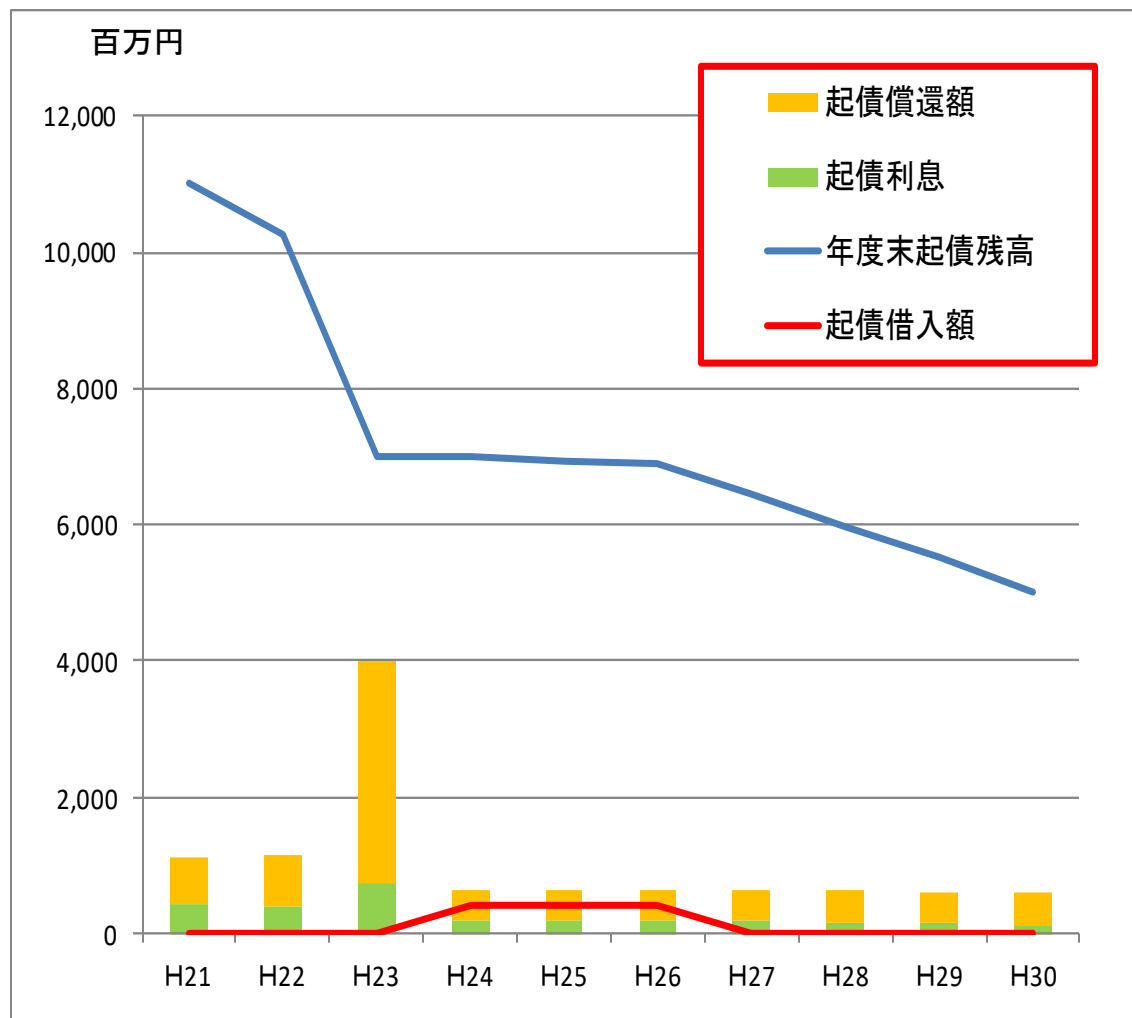
(千円)

財 源	平成30年度使用額	残 高
資本的収支 消費税調整額	190,787	0
積立金 (減債・建設改良)	866,297	0
損益勘定留保資金	2,041,630	7,225,286
合 計	3,098,714	7,225,286

※30年度繰越工事額等（未完成・翌年度以降支払） 1,783,264千円
損益勘定留保資金実質残高 5,442,022千円

起債残高の推移

起債借入額の抑制や、繰上償還等により、この10年間で起債残高は約半分に減少しました。



百万円

	H21	H30
年度末 起債残高	11,004	5,023
起債利息	418	128
起債償還額	704	487
起債借入額	0	0

市議会による決算の認定について

市議会による認定

平成30年度決算は柏市市議会令和元年第4回定例会において、全員賛成で認定を受けました。

※議決日：令和元年12月18日

決算審査特別委員会からの意見・要望

水道事業については良質な水を安定的に提供できる体制を確保するとともに、水道施設や水道管の老朽化対策に計画的に取り組まれない。また、水道事業会計の健全性について丁寧な説明に努めるとともに、適切な料金体系の見直しを図られたい。